

2025
12月

12月1日発行 No.28

てんぱく図書館だより

【開館時間】

平日・土曜日 9:30~19:00
日曜日・祝日 9:30~17:00

【住所】名古屋市天白区横町701

TEL: 052-803-4188
FAX: 052-803-4190



日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2	3	4	5	6
7 休館日	8	9	10	11	12	13
14 休館日	15	16	17	18	19 休館日	20
21 休館日	22	23	24	25	26	27
28 休館日	29	30	31			

年末年始休館(1/8まで)

テーマ展示

一般 「鳥の本」

11月22日(土)~12月18日(木)

野鳥やインコ・文鳥の本を集めました！
身近にいる鳥や海、山、川にいる鳥…。

鳴き声も姿も違う
それぞれの鳥の魅力を知って
癒されてみませんか？

『ときめく小鳥図鑑』

中村 文／文
山と溪谷社
【請求記号】4488



ティーンズ 「ヴィレッジヴァンガード本店 天白図書館出張所」

11月22日(土)~12月28日(日)

天白区に本店がある遊べる本屋
ヴィレッジヴァンガードさんのおすすめ本を展示！
あの有名なヴィレヴァンPOPが見られます！
ぜひご来館ください！

『砂漠』

伊坂 幸太郎／著
新潮社
【分類】小説



児童 「クリスマスとふゆのほん」

11月22日(土)~12月28日(日)

もうすぐクリスマス！
クリスマスやサンタさん、寒い冬や雪に
まつわる本を集めました。
おうちや図書館で本の世界のクリスマスや冬を
楽しんでくださいね。

『サンタクロースって
ほんとにいるの？』
てるおか いつこ／文
福音館書店
【分類】絵本



ミニ展示 「古き良き民話・昔話」

知識をちょい足しコーナー

11月22日(土)~12月28日(日)

古くから語り継がれている民話や昔話。
現代の物語にはない
面白さを感じてみませんか。

『図説日本の昔話』

石井 正己／著
河出書房新社
【分類】3881



イベント報告

天白図書館寄席

11月22日(土)、毎年大好評のイベント「天白図書館寄席」を開催しました。名城大学落語研究会の学生さんによる漫才とコント、艶目屋龍刃坊さんの「太鼓腹」、光家鶴太さんの「七度狐」、長目亭すだちさんの「堪忍袋」の落語3題、経大亭勝笑さんの漫談(最後は東京まで各駅停車の旅)で、たくさんの方にお楽しみいただきました。来年度の天白図書館寄席もぜひご期待ください。

次回も
お待ちして
おります!



水墨画講座

11月24日(木)、中国絵画に精通した蔡文氏を講師としてお招きし、水墨画講座「干支を描く」を開催しました。先生のお手本を参考に、水墨のぼかし等の技法を体験しながら、色紙に来年の干支である「馬」を描きました。難しい作業も皆さん楽しみながら取り組み、個性豊かで様々な「馬」が完成しました。



イベント告知

12/13・14

(土・日)

和紙の灯り展

色彩・平面造形・立体造形などデザインについて学び、様々な和紙を用いて取り組んだ若宮商業高等学校のみなさんの卒業作品を展示します。

時 間 10:00~16:00

制 作 名古屋市立若宮商業高等学校デザインキャリアコース3年生のみなさん

場 所 天白図書館 おはなしの部屋

対 象 どなたでも



12/7
(日)

たのしもう!! かみしばい



紙しばいだけの
特別なおはなし会です!

時 間 10:30~11:30

場 所 天白図書館 おはなしの部屋

対 象 幼児~小学生
(小学生未満は保護者同伴必須)

内 容 おおきなかみしばい
「チンパンジーのおんがくかい」ほか



1/18
(日)

はにわをつくろう!!

焼かない粘土で

はにわ作りを体験してみませんか?



時 間 13:00~15:00

講 師 歴史の里マイスターの会のみなさん

場 所 天白図書館 第一集会室

対 象 小学生以上(小学1年生のみ保護者同伴必須)

定 員 12名(先着順) 参加費 500円

申 込 12月20日(土)9:30~
天白図書館窓口または電話にて受付

名城大学の建築学科の谷田研究室が

「世界一小さな図書館」に見立てた館外返却ポストを製作

原稿・写真提供:名城大学渉外部広報課

名城大学理工学部建築学科の谷田真准教授研究室が「世界一小さな図書館」に見立てた館外返却ポストを製作し、11月14日より天白区役所1階の正面玄関・風除室内に設置しました。この返却ポストは名古屋市内の図書館で借りた本を返却できます。本の返却の際に、小さな図書館の世界を覗いてみませんか。



世界
な
小
書
館

のぞいてみよう

世界のどこにもないユニークな返却ポスト

この取り組みは、天白図書館、天白区役所と連携し、谷田研究室の学生たちが建築学科で学んでいるスキルを存分に発揮して、返却ポストの上に「世界一小さな図書館」の模型を設置。世界のどこにもないユニークな返却ポストは、小さなお子さんがいるご家族に向けて、本を読むことの楽しさを伝え、実際の図書館に足を運ぶことを促す意図で製作されました。



↑クイズ形式のカード

ポストの上に設置された箱の2つの穴を覗いてみると、本の読み聞かせをしている兄妹、絵本を大切に妹へ渡す兄など、動きや関係性をストーリー仕立てで配置。返却ポストの横には、「世界一小さな図書館」の住人たちを探すクイズ形式のカードが付いており、それを見ながら探すこともできます。



人物は実際の1/30のスケールで、本は実際の本をそのまま使用して作られた不思議な世界。

「世界一小さな図書館」の住人たちの世界を、ぜひ覗いてみてくださいね。

<名城大学 谷田研究室について>

名城大学のメインキャンパスがある天白区を中心に本がうごめく街になることを目指し、「勝手にエリア・リノベーション」の一環として、これまでにも天白区の「一つ山荘絵本サロン105」（天白区一つ山1丁目65一つ山荘東T-D棟105号）や名古屋市の自動車図書館「book worm」の2つのプロジェクトを行い、屋内・屋外で思い思いに本を楽しむ時間と「本と人が出合う場」の創出に取り組んでいます。



↑谷田准教授（後列中央）と研究室3年生のみなさん



今月おすすめ本

一般



『ファラオの密室』

白川 尚史／著
宝島社
【分類】小説

主人公はすでに死亡したミイラ！？
自分の死んだ理由と消失した先王のミイラを
見つけるため、死後の世界から蘇る。期限は3日。
古代エジプトの世界観や時代を盛り込んだ
斬新なミステリーです。

おはなし会



『おおさむこさむ』

こいでやすこ／さく
福音館書店
【分類】絵本

きっこたちは新しいマントをつけて、
そりあそびにいきました。おおばあちゃんに
「ゆきぼうずに気をつけて」と言われていましたが、
「ゆきぼうずに気をつけて」ではなく、
きっこたちが出会ったのはゆきぼうず…ではなく、
かわいいゆきだるまででした。
寒い季節にぴったりのお話です。

ティーンズ



『なんで人は青を作ったの？ 青色の歴史を探る旅』

谷口 陽子, 高橋 香里／著
新泉社
【分類】57

中学1年生の男の子、蒼太郎と律。
2人は科学倶楽部を主催する森井老人の実験のもと、
人類がどうやって「青色」をつくり出したのかを
学んでいきます。「青色」をつくるための人類の努力が
知れる一冊です。

児童



『モノのなまえ事典 アレにもコレにも！』

杉村 喜光／文
ポプラ社
【分類】03

ふだん見ているモノで「あれのなまえって
なんだっけ？」ってなるモノはありませんか？
この本ではそんなモノのなまえをクイズ形式で
紹介しています！
一人で読んでも、誰かと読んでも楽しい一冊です。

トピック



天白高校文芸部POP作品展示



ティーンズコーナーでは、11月から天白高校文芸部のみなさんが描いたおすすめ本POPを展示しています。現役高校生の視点からの本選びと紹介文は、中高生のみなさんはもちろん、どなたでも共感しながら気軽に手に取っていただける内容です！
天白高校文芸部の部誌もあわせて展示しています。こちらは館内閲覧のみとなります。
ぜひティーンズコーナーにもお立ち寄りください！



高校生の製作した
実際のPOPや部誌は
ぜひ当館にて
ご覧ください♪



スマートフォンをかざすと
天白図書館テーマ
ソングが聞けます。



TENPAKULIBRARY
Instagram

天白図書館
Instagram